

職員の新型コロナウイルス感染者の発生について (7月7日発生分)【第3報】

第2報(令和4年7月11日)以降、新たに陽性者2名、計6名(患者様2名、職員4名)の感染が判明しました。これまでの感染状況及び調査結果から令和4年7月7日に感染が判明した事例からクラスターが発生したと考えられます。

本例は検査部門での発生事例であり、福島市保健所等の指導のもと、接触があると考えられる患者様と職員を調査しPCR検査を実施いたしました。

現状6名以外の感染者は確認されておりませんが、今後も一定期間、接触者の健康観察を行って参ります。

なお、外来診療や救急診療、入院診療等については、クラスターの影響はないと判断し、保健所のご指導のもと今まで同様、感染対策に十分に配慮しながら通常通り行っています。

今後の経過に関しても都度ご報告をさせていただきます。

皆様にはご心配をおかけしますが、職員一丸となって感染拡大の防止に全力で努めてまいりますので何卒ご理解の程、宜しくお願いいたします。

令和4年7月13日
一般財団法人大原記念財団
大原総合病院 院長 小山 善久